

日本比較経営学会第31回全国大会プログラム

日程：2006年5月13日（土）9：00～5月14日（日）17：10

会場：中京大学 名古屋・八事キャンパス

名古屋市昭和区八事本町 101-2

交通アクセス

JR名古屋駅（地下鉄・東山線）→伏見駅にて地下鉄・鶴舞線に乗り換え→八事駅下車（徒歩3分）

大会参加費（当日）3500円 懇親会費（当日）5500円

大会実行委員会連絡先

中京大学総合政策学部 塚本隆敏研究室

電話 (052) - 835-7643 (直通)

FAX (052) - 835-7197

E-mail: tukamoto@mecl.chukyo-u.ac.jp

◆2006年5月12日（金）

16：00～18：00 理事会

◆2006年5月13日（土）

9:30 受付開始
9:50 開会挨拶 大会実行委員長 塚本 隆敏（中京大学）
10:00～12:30 分科会 （第1, 2, 5, 6分科会：報告者*分、討論者*分、質疑*分） （第3, 4分科会：報告者*分、討論者*分、質疑*分）
第1分科会 【NPOとソーシャル・チェンジ】 オーガナイザー：馬頭忠治（鹿児島国際大学） 司会：角瀬保雄（法政大学名誉教授） 第1報告：「英国の社会的企業」 塚本一郎（明治大学） 第2報告：「NPOと社会改革」 松本典子（駒澤大学大学院） 第3報告：「金融を手作りする～お金に意志をもたせるために～」 木村真樹（NPOバンク「コミュニティ・ユース・バンク momo」代表理事） 討論者：馬頭忠治（鹿児島国際大学） 討論者：藤原隆信（京都経済短期大学）
第2分科会 【企業統治・企業倫理・企業戦略】 司会：岩波文孝（駒澤大学） 第1報告：「株式会社支配論の方法と範疇化について」 跡部学（秋田経済法科大学） 第2報告：「経営者の倫理的意思決定に関する考察－韓国事例を中心に－」

<p style="text-align: right;">中川圭輔（明治大学大学院）</p> <p>第3報告：「韓国企業の戦略とその策定プロセス—実態調査に基づいて」 芦澤成光（玉川大学）</p> <p>第4報告：「機関投資家のコーポレート・ガバナンスと企業の社会的責任 —ドイツのSRI市場の動向を参考として—」 清水一之（明治大学大学院）</p> <p>討論者：仲田正機（立命館大学） 討論者：國島弘行（創価大学）</p>
<p>第3分科会 【病院経営とガバナンス】</p> <p>司会：儀我壮一郎（大阪市立大学名誉教授）</p> <p>第1報告：「英国における病院経営とガバナンス—自主運営病院に焦点を当てて—」 小島 愛（明治大学大学院）</p> <p>第2報告：「医療における規制緩和」 鈴木学（愛知大学大学院）</p> <p>討論者：儀我壮一郎（大阪市立大学名誉教授）</p>
<p>第4分科会 【グローバル化と多国籍企業】</p> <p>司会：夏目啓二（龍谷大学）</p> <p>第1報告：「巨大小売多国籍企業と社会—ウォルマートがもたらす影響を中心に—」 中道眞（龍谷大学）</p> <p>第2報告：「インターネット関連企業のブランド化戦略—サイバー空間における企業と 社会—」 林尚毅（高知短期大学）</p> <p>討論者：日高克平（中央大学）</p>
<p>第5分科会 【移行企業1：ロシア】</p> <p>オーガナイザー：小西豊（岐阜大学）</p> <p>司会：青木國彦（東北大学）</p> <p>第1報告：「旧ソ連諸国の企業システムの比較分析」 加藤志津子（明治大学）</p> <p>第2報告：「カリーニングラード経済特区とロシア家電産業」 蓮見雄（立正大学）</p> <p>第3報告：「ロシアにおける産業政策の変遷」 藤原克美（大阪外国語大学）</p> <p>第4報告：「ロシア軍需企業の統合と再編」 伏田寛範（京都大学大学院）</p> <p>討論者：森岡裕（富山大学） 討論者：小西豊（岐阜大学）</p>

第6分科会 【移行企業2：中国】

司会：井手啓二（長崎大学）

第1報告：「コーポレート・ガバナンス改革論の日中比較－エージェント理論からのアプローチを中心として－」 張英春（立命館大学大学院）

第2報告：「中国の国有商業銀行改革とコーポレート・ガバナンスに関する一考察－中国建設銀行を中心に－」 尹文植（滋賀大学大学院）

第3報告：「中国における農村保険経営組織に関する一考察」陳玉領（滋賀大学大学院）

第4報告：「中国企業の海外進出－『走出去』の研究」 福田博彦（長崎大学大学院）

討論者：塚本隆敏（中京大学）

討論者：井手啓二（長崎大学）

12:30～13:40 昼食・休憩（理事会）

13:40～16:00 特別企画－ラウンドテーブル－

【企業の社会的責任再考－生命をあずかる企業の重み】

オーガナイザー：村上了太（沖縄国際大学）

司会：井上照幸（大東文化大学）

第1報告：「鉄道企業と社会的責任経営－民営化と関連させて－」 安藤陽（埼玉大学）

第2報告：「鉄道企業の社会的責任－技術論と企業経営－」 村上了太（沖縄国際大学）

第3報告：「タクシー事業と輸送の安全」 安部誠治（関西大学）

第4報告：「航空輸送の安全性－運航乗務員の労働条件を考える－」

濱田俊郎（日本航空インターナショナル）

16:10～17:30 会員総会（理事選挙）

17:40～ 懇親会

◆2006年5月14日（日）

9:00 受付開始

9:30～12:40 統一論題「企業と社会－比較経営学研究の新たな地平－」

【企業と社会に関する課題と方法をめぐって】

報告者：35分、討論者15分、休憩10分

司会：大西勝明（専修大学）・小阪隆秀（日本大学）

第1報告：「社会に対する企業の経済的責任（GER）－社会経営学方法論の提起と関わって－」 重本直利（龍谷大学）

第2報告：「企業・市場・社会の理論－比較経営学方法論序説－」 林正樹（中央大学）

第3報告：「企業社会責任（CSR）と批判経営学の方法と課題」 百田義治（駒澤大学）

<p>討論者 1 : 貫隆夫 (大東文化大学)</p> <p>討論者 2 : 細川孝 (龍谷大学)</p>
<p>12:40~13:50 昼食・休憩 (新理事会)</p>
<p>13:50~17:00 統一論題 : 企業と社会—比較経営学研究の新たな地平— 【新たな企業システムと社会像をめぐる】 報告者 : 35 分 討論者 15 分 休憩 10 分 司 会 : 田中 宏 (立命館大学)・藤本光夫 (愛知大学) 第 4 報告 : 「EU 社会と新たな企業システム—ヨーロッパ会社 (SE) を中心として—」 海道ノブチカ (関西学院大学) 第 5 報告 : 「中国における市場経済化と都市「単位」社会の変容 —「単位」から「社区」へ」 横井和彦 (同志社大学) 第 6 報告 : 「東ドイツ地域の民営化と失業問題 —2005 年ドイツ総選挙の意味を踏まえて—」 前田淳 (慶應義塾大学) 討論者 3 : ディミター・ヤルナゾフ (京都大学) 討論者 4 : 風間信隆 (明治大学)</p>
<p>17:00~17:10 まとめと閉会挨拶 新理事長</p>